



Little Diamonds

JUNIOR YOUTH

高円宮杯(U-15)

決勝ラウンドに進出 1回戦は柏U-15と

高円宮杯第17回全日本ユース(U-15)選手権に出場しているレッズジュニアユースは、12月11日までの1次ラウンドでAグループ2位となり、決勝ラウンドに進出。今季2冠を目指し、ラウンド16(1回戦)では12月17日(土)、広島ビッグアーチで柏レイソルU-15と対戦する(試合結果、関連記事2面)。

レッズジュニアユースは、12月4日の1次ラウンド初戦では新潟県の小針中を5-0と退けたが、第2戦で広島ジュニアユースと2-2の引き分け。11日の緑が丘中(北海道)に7-0で勝ったものの、2勝1分け得失点差+12で並んだ広島に総得点で1点及ばず、Aグループ2位となった。

決勝ラウンド(トーナメント)初戦の相手、柏は日本クラブユース(U-15)選手権でも決勝トーナメント1回戦で対戦しているチーム。このときは2-2の同点の末レッズがPK勝ちしており、大会の中で最大の難関だった。雪辱を狙う相手との白熱した試合が予想されるが、レッズはクラブユースに続く今季2冠を目指し、広島での決戦に挑む。

なお同じ埼玉県の狭山ジュニアユースも決勝ラウンドに進み、初戦で名古屋FCと対戦。またクラブユースでレッズと優勝を競った横浜Mは強豪のひしめくCグループで4位となり、1次ラウンドで姿を消した。



永田拓也



菅井順平



池田涼司



岸 幸太郎



和田祐樹



武富尚紀



慶徳 優



田仲智紀



大里康朗



藤田圭介



沼 大輔



原口元気



石沢哲也



加瀬 光



池西 希

Action Result

JUNIOR YOUTH

A : 埼玉県クラブユース(U-15) 大会

(レッズランド)

決勝トーナメント2回戦

・10/9 1-2 ロクFC

B : 埼玉県クラブユース(U-14) 新人戦

(戸田惣右衛門G、他)

・10/10 0-7 坂戸ディプロマツ

・10/15 0-5 HAN FC

・10/22 1-10 武南ジュニア

・11/3 0-0 クマガヤSC

C : LEGA FUTURO(U-14)

(市原G、他)

・10/29 4-1 三菱養和SS

・11/12 3-1 ジェフ千葉

・11/19 0-4 鹿島アントラーズ
・12/12 1-1 大宮アルディージャ

D : LEGA FUTURO(U-13)

(鹿島G)

・11/19 1-0 鹿島アントラーズ

E : 埼玉県クラブユース(U-13) 大会(ナイキカップ)

(レッズランド)

・12/3 4-1 狭山ジュニア

・12/10 11-0 川越プレーザ

・12/11 6-0 草加ジュニア

F : 高円宮杯全日本ユース(U-15) 選手権

(島根県立サッカー場、他)

1次ラウンド

・12/4 5-0 小針中(新潟県)

・12/10 2-2 サンフレッチェ広島

・12/11 7-0 緑が丘中(北海道)

厳しい戦い、楽しみに 高円宮杯(U-15)

ジュニアユース監督 名取 篤

1次ラウンドは久しぶりの公式戦にしては、落ち着いて戦えました。中学校との2試合は大差で勝てましたが、その中では相手のプレッシャーがないからとパスを早くつなげなかったり、ボールが動かなかったりしたので、それは戒めました。どんな相手でも全力を尽くさないと失礼だし、あとで自分たちが苦しむことになります。そういう意味では広島戦で引き分けたというのは自分たちを見直すため警告になったと思います。

決勝ラウンドの初戦、柏とはどうしても今年中に決勝をつけないといけない相手なんです(笑)。クラブユースの前の練習試合では2-3で負け、クラブユースではこちらがPK勝ち、先日の練習試合では3-3でした。向こうも意識しているでしょう。

マリノスが1次ラウンドで1勝もできなかったところを見ても、どのチームもレベルアップしています。しかもクラブユースの優勝で、みんな「打倒レッズ」でやってくるでしょう。もちろんうちも力は上がっています。「チームで戦う」ということを選手たちがわかってきましたし、2年生が夏以降、成長しています。その中でどこまでやれるか精神的なものも含めて楽しみにしています。(12.13)

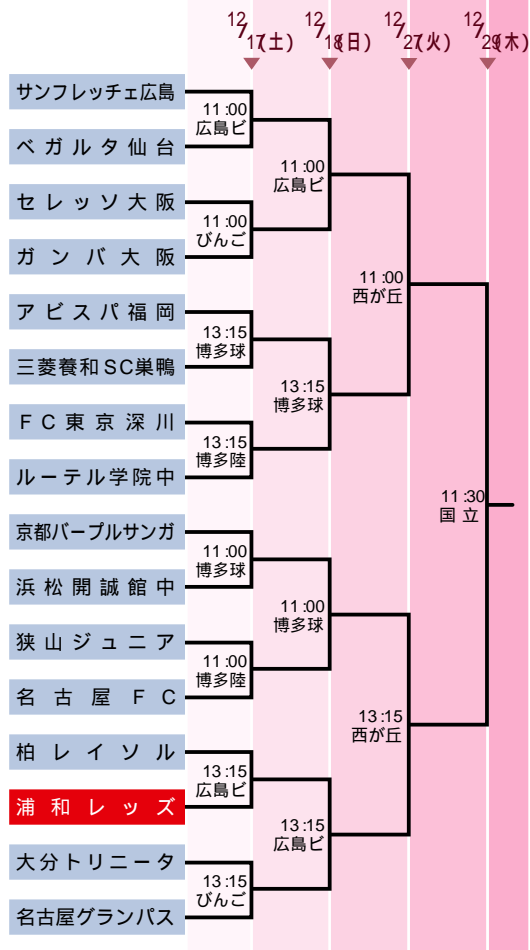


トップチームとしては3か月半ぶりの公式戦だった

Reds on Record in Jr.Youth

大会名はResult参照		A	B	B	B	C	B	C	C	D	E	F	E	F	E	F	C	
試合日(結果)		10/9	10/10	10/15	10/22	10/29	11/3	11/12	11/19	11/19	12/3	12/4	12/10	12/10	12/11	12/11	12/12	
選手名		1-2	0-7	0-5	1-10	4-1	0-0	3-1	0-4	1-0	4-1	5-0	11-0	2-2	6-0	7-0	1-1	
3年	池田 涼司 MF																	
	井田 龍心 DF																	
	岩井 陸 DF																	
	岸 幸太郎 FW																	
	慶徳 優 GK																	
	菅井 順平 DF																	
	高橋 峻希 MF																	
	高山 直人 GK																	
	武富 尚紀 MF																	
	田仲 智紀 MF																	
2年	永田 拓也 MF																	
	沼 大輔 MF																	
	山田 直輝 MF																	
	藤田 圭介 MF																	
	和田 祐樹 MF																	
	池西 希 MF																	
	石沢 哲也 MF																	
	大里 康朗 DF																	
	加瀬 光 DF																	
	加藤 貴幸 MF																	
1年	北見 亮太 DF																	
	後藤 良平 GK																	
	齊藤 博 MF																	
	渋谷 将太 MF																	
	高瀬 優孝 FW																	
	高橋 秀行 MF																	
	利根川良太 MF																	
	長谷川 凌 DF																	
	原 豊寛 GK																	
	原口 元気 MF																	
0年	菅本 啓太 FW																	
	森田 健介 DF																	
	山崎 大成 MF																	
	磯部 裕基 MF																	
	鎌田 博樹 DF																	
	近藤 誠 MF																	
	篠田 達郎 FW																	
	宮野 拓也 MF																	
	町山 阿記 FW																	
	石田晋ノ介 MF																	
0年	岡本 拓也 MF																	
	矢島倫太郎 FW																	
	広瀬 健太 MF																	
	川崎 友義 DF																	
	中島 聡志 GK																	
	若井 祥吾 MF																	
	清水慎太郎 FW																	
	小笠原正人 GK																	
	石井 孝季 MF																	
	太田 諒 MF																	
鈴木 大輝 FW																		

高円宮杯第17回全日本ユース(U-15)選手権決勝ラウンド



U-13チーム、埼玉スタデビュー

11月20日、トップチームが東京Vに4-1で快勝した日、埼玉スタジアムで前座試合として、ジュニアユースのU-13チームが、クラブ与野と対戦した。駒場での前座試合は、8月31日にジェフ千葉習志野と行ったが、埼玉では初めて。大きなスタジアムと埋まり始めた大観衆にも臆することなく自分のプレーを披露。3-0でクラブ与野を下した。



中島聡志



宮野拓也



若井祥吾



岡本拓也



篠田達郎



広瀬健太



町山阿記



矢島倫太郎

Reds on Record in Youth					
大会名はResu It参照	G	G	G	G	G
試合日(結果)	10/23	10/30	11/6	11/13	12/11
選手名	6-2	5-1	1-2	1-7	0-2
市川雄太郎	FW				
宇賀神友弥	MF				
大橋 基史	GK				
小池 純輝	FW				
小松 裕志	DF				
小松 靖和	DF				
3 堤 俊輔	DF				
西澤代志也	MF				
野島 康宏	DF				
増田 孝輔	MF				
森 慎太郎	DF				
山田 純輝	MF				
吉田 周太	MF				
渡部 竜二	MF				
萩尾 勇真	MF				
一ノ瀬 建	DF				
セビオアアル・エスクデロ	MF				
2 蛸原 弘貴	FW	1	1		
尾崎 綾	GK				
金生谷 仁	MF				
蟹澤 真人	GK				
川原 拓郎	DF				
小林 優平	DF				
佐藤 謙介	MF	1			
鈴木 竜基	FW	2	3	1	
田中 宏育	MF				
中山 透	MF				
広瀬 祐太	MF	1	1	1	
村上 裕磨	DF				
村松 勇太	MF				
山田 哲	GK				
池西 佑樹	MF				
1 岡本 翔平	FW	1			
高垣 大樹	MF				
高橋 大輝	DF				
廣瀬 和桂	MF				
福島 悠斗	FW				
松本 昂大	MF				
三森 翔	DF	1			
矢部 雅明	MF				
山崎 家光	MF				
大谷 幸輝	GK				
大野翔太郎	FW				
金子 大樹	DF				
鈴木 秀史	MF				
関根 諒太	DF				
林 容平	FW				
丸山 和男	DF				

Action Result

YOUTH

G: Jユースサハラカップ 2005

予選リーグAグループ

(埼玉第3G、他)

- ・10/23 6-2 札幌ユース
- ・10/30 5-1 水戸ユース
- ・11/6 1-2 柏ユース
- ・11/13 1-7 柏ユース

* Aグループ2位で決勝トーナメントへ

決勝トーナメント1回戦

(吉田サッカー公園)

- ・12/11 0-2 広島ユース

最後まで粘り強く戦えた

Jユースカップ

ユース監督 広瀬 治

決勝トーナメントの1回戦では、よく準備してきたことが、それ以上に出せた試合だったと思います。セットプレーで先制され、2点目は少しボールウォッチャーになってしまったところを突かれた形で残念でしたが、崩された失点はありませんでした。個人の体の強さや技術では差がありましたが、組織でしっかり守ったり、スピードでも追いつくようになるなど、サテライトや大学生との練習試合の成果もあったと思います。攻撃にいったことも何回もあり、0-1の間に1点取れば、と思いましたが、ミスもあつたし、工夫も足りませんでした。しかし、最後まで粘り強く戦えたと思います。

うちは3年生がいけないものとして新チームで準備をしましたが、だからといって選手たちにはそれに甘えてはいけないうってきましたし、それは負けた理由になりません。これから来年にに向けた準備をしていきますが、個人の技術をもっと高めることと、いろいろな場面でそれぞれが責任を持ってやるように自立してもらいたいと思っています。(12.11/広島ユース戦)



ユースは予選リーグの途中から新チームへの切り替えを行った。特に守備陣は今大会から先発する選手がほとんど(12.11/広島ユース戦)

3人が来季からトップチームに

すでに結んでいるプロ契約をセルヒオ・エスクデロに続いて、堤俊輔、西澤代志也、小池純輝の3人が来季からトップチームに昇格することが11月15日、決定した(コメントは11月20日のオフィシャル・マッチデー・プログラムから)



DF 堤 俊輔(つつみ・しゅんすけ)

(新座たけしのキッカーズ 浦和レッズJユース 浦和レッズユース)

レッズはスピードのチームだと思っているので、自分が後ろからロングフイーダーで作ってあげれば、と思います。関莉王さんとか坪井さんのプレーを盗んで、勝てるようになりたいです。まずはサテライトの練習で哲さんやギドさんにアピールしたいです。

ユースでの3年間、すごく楽しかったです。1年生のときから試合に出してもらって先輩たちといふ経験をさせてもらいました。3年生のときに大会であまり上まで進めず、完全燃焼できなかったのが残念です。



MF 西澤代志也(にしざわ・よしや)

(人間高倉イレブン SC 狭山JユースFC 浦和レッズユース)

レッズは一人ひとりが気持ちの入ったプレーをしていて、見ている人も伝わって来ます。自分も、見ている人が気持ち良く帰ってもらえるようなプレーをしたいと思っています。まずは自分を磨いて他の選手に負けない武器を身に付けたいと思っています。

名取さんとか広瀬さんからいろいろ教わって、伸びたと思います。3年間で自分を見つめる時間が多くあって、沢村さんとかが僕の内面を突っついてくれて、人間として成長できたのがレッズユースに入って一番良かったことだと思います。



FW 小池純輝(こいけ・じゅんき)

(カリオクラブ 嵐山町サッカー少年団 坂戸ディプロマツ 浦和レッズユース)

レッズはDFにも代表クラスの人が多いので、そこで練習することでしっかり土台を作っていて、自分の得意なプレーを伸ばしてトップでも通用する

選手になりたいです。まずサテライトの先輩たちに負けないうようになって自信をつけたいです。

ユースでは、2年生のときはあまり試合に出られなくて悔しい時期があったので、そこで我慢できたのがよかったです。みんなうまくして紙一重だと思いますが、僕でも昇格できたんで、みんなも頑張ってほしいと思います。

Jユースカップ 2回戦

ベスト8入りならず
来季に向け大きな経験

Jユースサハラカップ 2005 第13回 Jリーグユース選手権でグループ2位となり、決勝トーナメント2回戦にコマを進めたレッズユースは12月11日、広島県の吉田サッカー公園で広島ユースと対戦したが、0-2で敗れベスト8入りは果たせなかった(試合結果、関連記事3面)



中山 透 (11.6/柏戦)



佐藤謙介 (11.6/柏戦)



川原拓郎 (11.6/柏戦)



山田 哲 (12.11/広島戦)
一ノ瀬 建 (12.11/広島戦)



試合は序盤から個人技で勝る広島に攻め込まれる展開が多く、前半9分、CKから先制点を奪われる。レッズは運動量と連携プレーで対応し、少ないチャンスに蛭原、田中が左右から持ち上がるが、広島DFの速い戻りにシュートコースを消されゴールを割れなかった。

後半も広島に中盤を制されながら決定的なシュートを許さずにいたが、24分、右サイドでパスをつながれ、2失点目を喫した。レッズも途中出場の林が前線でボールをさばき、周りがシュートを放つが、広島のうまい守りに抑え込まれた。

レッズユースは、10月の高円宮杯終了後、チーム構成を一新。今大会の予選リーグ後半からは2年生以下の新チームで臨んだ。3年生が残っている柏ユースや広島ユースに対しては、経験や体格の差が見られたが、2回戦では試合の中でそれを埋めるような場面の発生も多かった。

8強入りはならなかったが、選手たちにとっては来季に向けた貴重な経験となったに違いない。



広瀬祐太 (12.11/広島戦)



高橋大輝 (12.11/広島戦)



丸山和男 (12.11/広島戦)



金子大樹 (12.11/広島戦)
蛭原弘貴 (12.11/広島戦)



高垣大樹 (12.11/広島戦)



鈴木竜基 (12.11/広島戦)



矢部雅明 (12.11/広島戦)



田中宏育 (12.11/広島戦)



村松勇太 (12.11/広島戦)



三森 翔 (12.11/広島戦)

林 容平 (12.11/広島戦)